

国内最速となる時速320<sup>キロ</sup>で営業運転する東北新幹線はやぶさ＝16日午前、福島県須賀川市で共同通信社ヘリから



# 速いぞ、はやぶさ320<sup>キロ</sup>

東京—新青森 3時間以下



JR 東日本のダイヤ改正で16日、東北新幹線はやぶさは国内最速320<sup>キロ</sup>で

運行を始め、東京—新青森間の所要時間が3時間を切った。320<sup>キロ</sup>はフランスTGVに並び世界最速級。秋田新幹線には新型車両E6系がお目見えした。被災した在来線の常磐線、石巻線でも一部が運転再開し、復旧、復興の東北地方に明るい話題が届いた。

はやぶさのE5系車両が宇都宮—盛岡間で初めて時速320<sup>キロ</sup>で営業運転し、東京—新青森は最短で2時間59分。最高速度更新は山陽新幹線で500系のぞみが300<sup>キロ</sup>で走り始めた1997年以来。